

地域密着型金融の取組みについて (令和2年度)

<取組み方針>

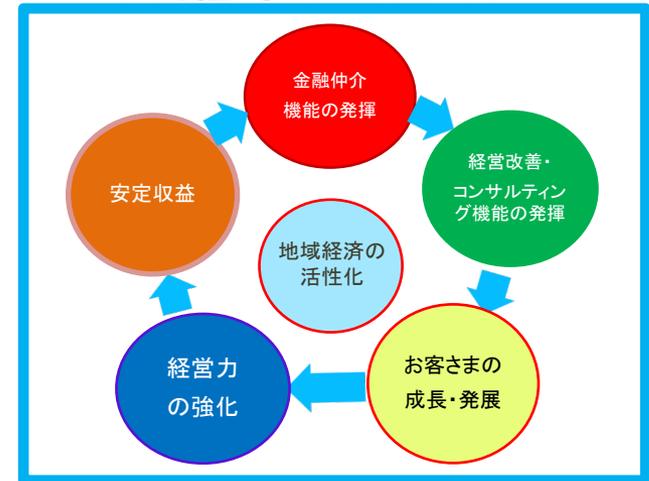
「かわしん」は、地域のお客さまのニーズにあった金融サービスの提供を通じて、「地域社会の発展、地域の皆さまとの共存・共栄」を社会的使命としております。

地域経済の発展、地元の中小企業への円滑な資金供給、新たな企業の育成、経営改善、コンサルティング機能の更なる発揮や事業性評価に基づく中小企業の成長、発展、再生支援等の取組みを強化してまいります。

<計画期間>

令和2年4月から令和3年3月まで

地域発展の『好循環』を実現



課題解決型金融の実践

 川口信用金庫

重点項目（令和2年度）

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

- ①コンサルティング機能を発揮するための態勢整備
- ②ライフステージに応じた支援【創業・新規事業支援等】
- ③ライフステージに応じた支援【経営改善・事業再生支援等】

2. 地域・社会貢献充実への取組み

- ①金融機能・サービスの充実（利便性と満足感、安心感、充実感）
- ②地域・社会貢献の充実
- ③地域の活性化～地方創生への取組み～

3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

- ①各種取組みの情報発信

1. 取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

① コンサルティング機能を発揮するための態勢整備

■新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業先への支援強化

- ・相談窓口を全店に設置するとともに、中小企業・個人事業者の皆さまの資金繰り支援のため、埼玉県の新型コロナウイルス感染症対応資金や各種制度資金・支援融資、返済の見直し等の支援を行いました。

■ビジネスサポートデスクによる支援強化

- ・中小機構事業承継専門家派遣事業と連携し支援を実施しました。
- ・信金中央金庫海外事業部との連携により、海外輸出入業務をwebの活用により支援しました。

■専門的な知識・ノウハウを持つ人材の育成

- ・中小企業大学校の中小企業診断士養成課程へ、一次試験に合格した職員を派遣しました。
- ・信金中央金庫による信託業務・預かり資産コンサルティング等の研修を実施しました。

■融資実践研修の実施

- ・住宅ローン、消費者ローン研修を実施しました。(しんきん保証基金)
- ・事業性評価融資推進研修を実施しました。

■外部関係機関等との連携強化

- ・企業先の財務支援のため、税理士法人と業務提携をしました。(令和2年10月)
- ・人材採用支援サービスについて、大手人材派遣会社と業務提携をしました。(令和2年12月)
- ・ITベンダーと業務提携し、IT化やIT補助金の申請などを支援しました。(令和2年12月)
- ・大手不動産会社5社と不動産情報提供に関する業務提携を図りました。

■課題解決個別相談会の充実

- ・信金中央金庫のお取引先とのオンライン商談会、EC物販最大手企業の出品サービスのオンライン説明会等を開催しました。(令和2年度はコロナ禍により個別相談会は中止)

■ローカルベンチマークの活用による支援強化

- ・ローカルベンチマークシートの活用による支援強化を図りました。



営業店に相談窓口を設置



中小機構事業承継専門家派遣事業



海外輸出入業務を支援

②ライフステージに応じた支援【創業・新規事業支援等】

■地域産業支援課の充実

- ・新型コロナウイルス感染症拡大により、従来から実施してきたセミナー・相談会等が実施できないため、新たな支援活動を実施しました。
 - ▶ 飲食店、小売業等を紹介する新たな媒体として、「かわしん超トクパスポートなび」を発行しました。(令和2年10月)
 - ▶ 景況レポートの内容を刷新し、企業紹介ページを大幅に増加しました。(令和2年8月発行分より)
 - ▶ 大手人材派遣会社と戸田市が連携した人材採用ページを無料で掲載しました。

■創業・新事業開拓、成長期待分野への資金支援

- ・創業・新事業支援融資の取扱い実績(令和3年3月末)

アロング	実行	2件	3百万円(残高	28件	37百万円)
起業家育成資金	実行	100件	315百万円(残高	536件	1,140百万円)
- ・成長基盤3分野(環境・医療・介護・健康関連、保育・育児)の事業資金取扱い
地域応援資金「実」 実行 0件 -百万円(残高 47件 599百万円)

■産学連携

- ・日本工業大学主催、NITEC埼玉産学交流会、宮代町、杉戸町、当金庫の共催により、日本工業大学「学生起業家支援プログラム」第15回ビジネスプランコンテストに共催しました。(令和2年11月)
- ・芝浦工業大学「知と地の創造拠点」フォーラムを後援しました。

■外部関係機関等との連携

- ・創業・ベンチャー支援センター埼玉との連携を強化しました。

③ライフステージに応じた支援【経営改善・事業再生支援等】

■相談サービスの充実

- ・経営課題支援シートを活用し、994件の経営相談を受付けました。このうち、事業承継に関するご相談の70件は、中小企業基盤整備機構による事業承継専門家派遣、自社株評価、事業引継ぎ支援センター、埼玉県よろず支援拠点などの支援機関と連携し、課題解決支援を実施しました。

■経営改善・事業再生・事業承継等の支援

- ・経営改善支援先78先に対し、経営改善計画策定実行支援及び補助金の申請支援等を実施しました。

■外部関係機関等との連携

- ・公益財団法人さいたま市産業創造財団 金融機関連携成長支援事業、埼玉県信用保証協会 専門家派遣、埼玉県事業引継ぎ支援センター、埼玉県よろず支援拠点等と連携しております。



かわしん超トクパスポートなび



かわしん景況レポート



第15回ビジネスプランコンテストに共催

2. 地域・社会貢献充実への取組み

①金融機能・サービスの充実(利便性と満足感、安心感、充実感)

■利用者のニーズに即した金融機能・サービス・金融商品の充実

- ・J-Debitにおけるキャッシュレス・消費者還元事業の対象となるキャッシュレス決済を利用した顧客に対するポイント還元事業に参加しました。
- ・本店営業部に加え、営業推進部も信金中央金庫の信託代理店となりました。
- ・Hi-Co(高抗磁力)通帳の導入に向けた取組みの準備を開始しました。

■高齢者・障がい者等のニーズに配慮した取組み

- ・特殊詐欺被害防止の広報活動として埼玉県警察本部と連携し、「STOP! オレオレ詐欺」のシールを全職員のマスクに貼付しました。(令和2年6月)
- ・新型コロナウイルス感染症に乗じた特殊詐欺、封筒すり替え詐欺防止等の注意喚起チラシを配布しました。
- ・相続信託、暦年信託、遺言信託の信託商品を取扱いしております。

■取引の安全性への取組み

- ・生体認証付ICキャッシュカードの普及促進を図っております。
- ・法人向けインターネットバンキングのセキュリティ強化として、電子証明書の利用促進を図っております。
- ・サイバーセキュリティ強化への取組みとして、サイバーセキュリティ対策勉強会を定期的・継続的に行なっております。

■各種相談業務の充実

- ・関東信越税理士会埼玉支部所属の税理士による所得税還付申告相談会を実施しております。
- ・休日相談会 15回実施 相談件数 合計 180件
- ・年金相談会 10回実施 相談件数 合計 45件
- ・税務相談会 24回実施 相談件数 合計 33件



「STOP! オレオレ詐欺」



詐欺注意のチラシ



信金中央金庫の信託商品

②地域・社会貢献の充実

■地域・社会貢献の取組み

- ・埼玉県の「緑化推進事業」へ協力
森林の保全整備や身近なみどりの保全・創出を積極的に進めるため、「環境クリーン定期預金」を販売し、販売額の一定割合に相当する200万円を「彩の国みどりの基金」に寄附をさせていただきました。これまでの販売額は1,865億円、寄附総額は4,850万円となり、緑と川の再生のために使われております。
- ・SDGs宣言
金融サービスの提供を通じ活力あふれる地域社会を実現していくため、令和2年4月にSDGs（持続可能な開発目標）宣言を行ないました。
- ・クールビズ・ウォームビズの実施
エアコン稼働の設定温度を遵守すること等により、二酸化炭素(CO2)の排出量削減に努めております。
- ・埼玉県が実施した、「エコライフDAY埼玉2020(冬)」へ役職員・家族が参加しました。

■金融商品等を通じた環境・地域貢献活動への支援

- ・エコカー購入資金(カーライフプラン・エコ)等や、環境みらい資金の取扱いを行なっております。

■職員によるボランティア活動

- ・本店駐車場において役職員による献血を実施しました。昭和60年に「かわしん献血会」が発足以来、36回目となりました。今後も献血活動の普及・拡大に努めてまいります。

■環境配慮型の機器・設備等の導入

- ・本店には長寿命のLED照明や、断熱性の高い複層ガラスを採用しております。
- ・一部の職員の名刺を卵殻10%~50%使用したパルプ代替利用のCaMISHELL製造法で作成し、環境に配慮した取組みを行なっております。



「彩の国みどりの基金」に寄附



川口信用金庫SDGs宣言



環境保全に向けた商品

③地域の活性化～地方創生への取組み～

■地域活性化への取組み

- ・新型コロナウイルス感染症に関するお客さまへのご支援として、蕨支店のATMコーナーにお取引先の飲食店等のチラシや案内などを設置し情報を発信しております。



蕨支店のATMコーナー

■地域振興協賛等

- ・川口青年会議所と地域の皆さまが幸せと未来への希望が感じられる社会の実現を目指して、「SDGsパートナーシップ協定」を締結しました。

■各営業店独自の地域貢献活動の活性化

- ・店舗前において浦和東警察署員とともに、振り込め詐欺防止の周知活動を行ないました。(東浦和駅前支店)
- ・せんげん台駅前花壇の花の入れ替え作業を地元商店街と、定期的に行っております。(せんげん台支店)



オンライン商談会(当金庫会議室)

■ビジネスマッチングの推進

- ・信金中央金庫のお取引先である建物管理会社とオンライン商談会を開催しました。消防設備業、公共施設の管理運営業など幅広い業種の当金庫のお取引先にご参加いただきました。(令和2年10月)
- ・EC物販の最大手企業のビジネス販売サイトへの出品に関するセミナーを開催しました。(令和2年12月)
- ・当金庫の職員向けのLANにお取引先の企業情報を掲載し、当該店内のみならず他営業店との情報交換により、マッチングを行なっております。



店頭で周知活動(東浦和駅前支店)

■教育活動・金融教育活動

- ・高校生を対象に職場見学会を実施しました。(令和2年8月)



高校生の職場見学会を実施



川口青年会議所とSDGsパートナーシップ協定を締結



駅前で花壇の花入れ替え(せんげん台支店)

3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

①各種取組みの情報発信

■ホームページの充実、ディスクロージャー誌による情報発信

- ・令和3年2月、当金庫の概要・歩み、業務の取組み状況、商品・各種サービスのご案内など、見やすさ・使いやすさの向上を図るため、ホームページをリニューアルしました。
- ・毎年度発行しているディスクロージャー誌に、地域密着型金融の推進計画と毎年の取組み実績を掲載しました。（ホームページに掲載し公表）

■かわしん環境活動報告書の発行(年1回)

- ・当金庫の環境方針、環境問題への取組み状況を広く理解していただくことと環境意識を高めていただくため、「かわしんの環境活動報告書」を毎年、定期的に発行しています。（ホームページにも掲載し公表）

■かわしん景況レポートの発行(四半期毎)

- ・当金庫お取引先企業、6業種400社を対象に景気動向やタイムリーな話題を取り上げた特別調査を四半期ごとに実施し、企業動向や地域社会の動向等を「かわしん景況レポート」として発行しました。（ホームページに掲載し公表）

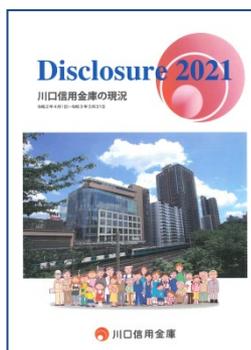
■スマートフォンによる商品紹介と商品申込の利便性向上

- ・スマートフォンによる商品紹介の充実を図りました。



かわしんホームページ

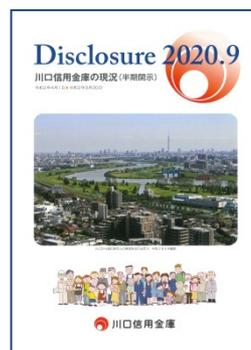
スマートフォンによる商品紹介



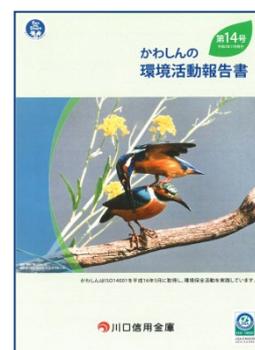
ディスクロージャー誌



ミニディスクロージャー誌



半期ディスクロージャー誌



環境活動報告書



景況レポート